

### 【第31回オリンピック競技大会の福岡招致に関する決議】

オリンピックは世界平和の象徴かつ世界最大のスポーツ・文化の祭典であり、世界中のアスリートが集合し最高の技術を競い合うことで、次代を担う若者達に大きな夢と力を与えてくれる大変意義の深いイベントである。

日本で2度目となるオリンピックの夏季大会を、九州の福岡で開催することは、個性ある発展を続ける我が国の地方の豊かさや活力を示すことになり、新時代の日本の姿を強く世界に印象づけることができる。また、「九州はひとつ」の理念のもと分権推進など今世紀の諸課題に先導的に取り組んでいる九州・山口にとって、地域を世界に発信する絶好の機会であるとともに、その波及効果を競技開催地のみならず、広く九州・山口全域にもたらすことによって、今後の一体的な発展のために大きく貢献するものと期待される。

九州・山口はアジアをはじめ世界各国との長い交流の歴史を有し、これまで2000年の「九州・沖縄サミット」や「2002 FIFAワールドカップ」などの国際的イベントを成功させてきた。これらの実績を踏まえ、選手、役員、観客などオリンピックのために世界各地から訪れる数多くの人々を、豊かな自然や多様な歴史・文化を有する各県が温かい心で一体となったおもてなしをすることは、日本と世界、さらには各国間の相互理解や友好親善の促進にも大きく寄与するものとなる。

よって、九州地方知事会は、2016年第31回オリンピック競技大会の福岡招致を一致協力して支援していくものとする。

以上、決議する。

平成18年6月2日

#### 九州地方知事会

会長	長崎県知事	金子 原二郎
副会長	熊本県知事	潮谷 義子
	福岡県知事	麻生 渡
	佐賀県知事	古川 康
	大分県知事	広瀬 勝貞
	宮崎県知事	安藤 忠恕
	鹿児島県知事	伊藤 祐一郎
	沖縄県知事	稲嶺 惠一
	山口県知事	二井 関成